

シリーズ「地域で自分らしく生きる」

第1回は  
映画上映

C'era una volta la città  
dei matti...

# 「むかしMattoの町があった」

監督：マルコ・トゥルコ 製作：2010年  
第1部(96分), 第2部(102分)

イタリアは精神病院を全部廃止しました。その精神保険改革の中心になった街トリエステ。上映後にトリエステに留学し、包括的地域精神保健サービスの活動を目の当たりにしてきた小村絹恵さんに「改革後も『脱制度化』の道は終わらない…」と前進し続けるトリエステの今についてお話を聞きます。



入場無料

日時：2018年9月30日(日)  
場所：リゲッタIKUNOホール  
(生野区民センター)

大阪市生野区勝山北3-13-30  
TEL：06-6716-3020



- 10:00 開場
- 10:30~12:10 「むかしMattoの町があった」第1部上映
- 12:10~13:00 休憩 (お弁当・飲料・クッキー販売しています)
- 13:00~14:45 「むかしMattoの町があった」第2部上映
- 15:00~16:00 小村絹恵さんのお話し「トリエステの今」
- 16:00~16:30 質疑

## 小村絹恵プロフィール



現在、佛教大学・大谷大学  
非常勤講師。佛教大学社会福祉学修士課程修了。  
精神科病院・地域精神保健事業所で勤務  
2016年9月~2017年8月までトリエステ大学へ  
留学、その間トリエステ精神保健局内で参与観察  
を行う。大阪府池田市にて市民活動『ほほ笑みの  
街プロジェクト』などを立ち上げ奮闘中。

主催■「地域で自分らしく生きる」をめざす実行委員会

共催■生野区社会福祉協議会

協賛■あでらんで/いくの市民活動支援センター/生野みんなの家/医療保護入院制度を考える会/絵本のあるハーブティールーム・オリーブ  
ガーデン/特定非営利活動法人クロススペース/こころと絆プロジェクト/生野共働の家 こさり/聖公会生野センター/出発(たびだち)のなか  
まの会/ちっぶり/精神障害者支援の会 ヒット(HIT)/フェリスモンテ/ほほ笑みの街プロジェクト/

問い合わせ■生野区社会福祉協議会 (06-6712-3101)

